

みずほCustomer Desk Report 2022/02/18号 (As of 2022/02/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.48
TKY 9:00AM	115.39	1.1375	131.27	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	115.53	1.1386	131.49	1.3582	0.7194
SYD-NY Low	114.85	1.1323	130.40	1.3638	0.7217
NY 5:00 PM	114.93	1.1362	130.58	1.3557	0.7151
NY DOW	34,312.03	▲ 622.24	日本2年債	-0.0100	1.00bp
NASDAQ	13,716.72	▲ 407.38	日本10年債	0.2200	1.00bp
S&P	4,380.26	▲ 94.75	米国2年債	1.4693	▲5.66bp
日経平均	27,232.87	▲ 227.53	米国5年債	1.8458	▲7.44bp
TOPIX	1,931.24	▲ 15.39	米国10年債	1.9667	▲7.15bp
シカゴ日経先物	26,890.00	▲ 580.00	独10年債	0.2305	▲4.00bp
ロンドンFT	7,537.37	▲ 66.41	英10年債	1.4565	▲6.65bp
DAX	15,267.63	▲ 102.67	豪10年債	2.2070	▲2.50bp
ハンセン指数	24,792.77	73.87	USDJPY 1M Vol	7.19	0.86%
上海総合	3,468.04	2.20	USDJPY 3M Vol	7.08	0.36%
NY金	1,902.00	30.50	USDJPY 6M Vol	7.18	0.26%
WTI	91.76	▲ 1.90	USDJPY 1M 25RR	-1.38	Yen Call Over
CRB指数	263.676	▲1.59	EURJPY 3M Vol	8.50	0.27%
ドルインデックス	95.80	0.10	EURJPY 6M Vol	8.60	0.30%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想	
2月17日	08:50	日 貿易収支	1月	¥2191.1b	¥1600.0b
	09:30	豪 雇用者数変化/失業率	1月	12.9k/4.2%	0.0k/4.2%
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	1月	1638k/1899k	1695k/1750k
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	248k	218k
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況	2月	16	20
2月18日	01:00	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	「緊急FOMCは迫っていないが考えてもよい」		

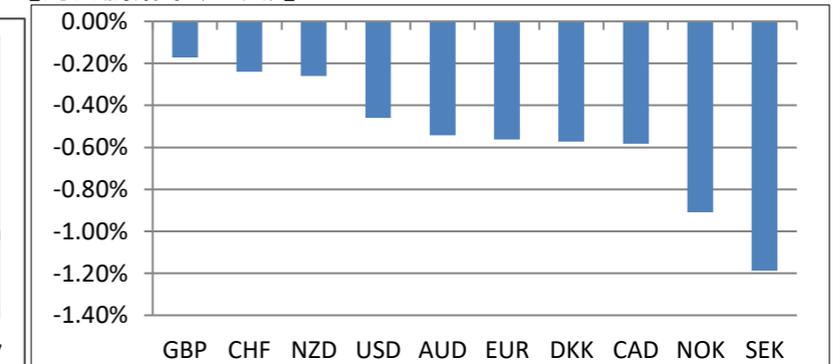
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回	
2月18日	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料, 前月比/前年比)	1月	1.1%/7.9%	-3.6%/-3%
2月19日	00:00	米 中古住宅販売件数	1月	6.10m	6.18m
	00:00	欧 消費者信頼感	2月	-8	-8.5
	00:45	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-	
	01:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-	
	03:30	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	-	
	12:30	豪 ロウ豪中銀総裁 講演	-	-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.50-115.50	1.1320-1.1420	130.00-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はウクライナ情勢の報道を受けて浮沈する展開。ロシア-ウクライナ両陣営の軍事衝突に関するヘッドラインは出ているものの、事態悪化への決定的なトリガーは引かれていない状況。しかし、バイデン米大統領が「ロシアによるウクライナ侵攻脅威は非常に高い」とコメントするなど、ウクライナ情勢の不透明感が高止まりする中で、市場では質への逃避が進みドル円は一時114.85まで下落する局面も見られた。本日についても、ドル円は上値の重い展開を予想。引き続き、ウクライナ情勢への注目度が高まっている状況。ロシアが駐露米国副大臣を追放したとの報道もあり、議論による事態解決の糸口が狭まっている印象も受ける。悲観的な見方が強まりやすい中で、ドル円は下方向への警戒が必要だろう。

東京	東京時間のドル円は115.39レベルでオープン。午後に入りロシアの国営通信による「親ロシア派勢力に対しウクライナ軍から砲撃を受けた」との報道を受けると、クロス円主導でドル円も一時115.08まで下落した。その後、ウクライナ側が否定したことが一部報道で伝わると反発し115.27レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、115.27レベルでオープン。欧州株は決算発表で好悪入り混じる一方で、地政学リスクを嫌気しドル円は円高方向での推移。一時114.95まで売られ115.08レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ロシア、ウクライナ情勢のヘッドラインに海外市場で円買いが強まり、一時114.95まで下落したドル円は115.08レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を上回り、米1月住宅着工件数が予想を下回り、2月フィラデルフィア連銀景況指数も予想を下回ったことから、ドル円が下落する中、ロシアが駐露米国副大使を追放との報道を受け114.85まで下落する。その後はロシアが米国と新たな安全保障の枠組みの作成を提案とのヘッドラインを受け115.15まで戻すが、バイデン大統領はプーチン大統領に連絡する予定はないとのヘッドラインに114.88まで反落する。午後はブラッド・セントルイス連銀総裁が緊急FOMCは迫っていないが考えてもよいと話したことが伝わり、115.07まで戻す。終盤に掛けては軟調に株式市場が下げ幅を拡大させる展開に、ドル円は上値を抑えられ、114.93レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でウクライナ軍が追撃砲と手投げ弾をルハンシクの4つのロケーションに撃ったとの報道を受け1.1380付近から1.1323まで下落する局面があったものの、その後はヘッドライン前のレベルへ落ち着き、1.1378レベルでNYオープン。地政学リスクが燃えるものの、NY時間は方向感の無い推移が続き、レーンECB理事が短期的な高インフレリスクに過剰に反応しないよう注意が必要と話したものの、EURの反応は限定的となり、午後は1.1360付近での推移が続き、1.1362レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。